

飛鳥資料館春期特別展

「キトラ古墳と発掘された壁画たち」
平成18年4月14日(金)~6月25日(日)
(5月11日は臨時休館)

現在、キトラ古墳の壁画の保存処理が進められていますが、今回、関係諸氏・諸機関のご配慮、ご協力のもと、5月12日(金)~28日(日)の17日間という短い期間ではありますが、保存処理を終えた出土壁画のうち、状態良好な「白虎」を展示・公開できることになりました。

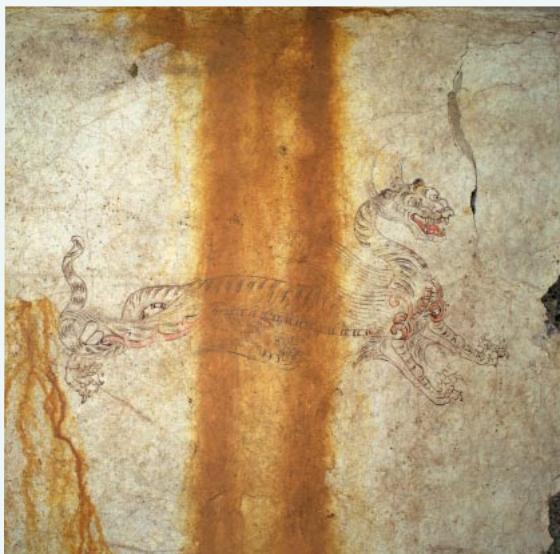
そこでキトラ古墳の壁画公開に先立ち、本展覧会では、高精細写真をもとに製作したキトラ古墳石室の実物大模型を展示し、さらに、近年注目を浴びている古代の寺院壁画として、法隆寺若草伽藍跡(奈良県斑鳩町)、上淀廃寺(鳥取県米子市)、日置前廃寺(滋賀県高島市)、山崎院跡(京都府大山崎町)など、日本各地で出土した貴重な壁画の一部を展示します。

また、我が国の古代壁画の源流をたどる上で不可欠な高句麗壁画古墳の四神模写も展示します。この模写は、建築史家・関野貞らによる1912~14

年の高句麗古墳の発掘調査にともない製作された貴重なもので、実大で精緻な描写から、古代壁画の圧倒的な迫力を実感できることでしょう。

キトラ古墳の壁画の公開は、壁画保存の観点から期間限定となっておりますが、発掘された古代絵画の新資料とあわせて壁画研究の最新成果、またその保存のためになされている様々な努力をご案内し、古代絵画のさらなる魅力をお伝えします。

(飛鳥資料館 清永 洋平)



キトラ古墳の白虎

記録

埋蔵文化財センター研修

自然科学的年代決定法課程専門研修	
平成17年12月13日~12月21日	8名
報告書作成課程専門研修	
平成18年1月11日~1月20日	17名
陶磁器調査課程(中世陶磁器)専門研修	
平成18年2月1日~2月9日	31名
遺跡保存整備課程専門研修	
平成18年2月16日~24日	21名
動物考古学課程特別研修	
平成18年3月7日~10日	9名

発掘調査現地説明会

平城第394次(東朝集殿)	
平成17年12月17日(土)	300名
平城第399次(東区朝集殿院)	
平成18年3月4日(土)	650名
飛鳥藤原第140次(石神遺跡)	
平成18年3月11日(土)	3,480名

飛鳥資料館冬期企画展

うずもれた古文書 -みやこの漆紙文書の世界-	
平成18年2月7日(火)~3月7日(火)	
特別講演会	平成18年2月11日(土)
於:飛鳥資料館講堂	69名
ギャラリートーク	平成18年2月18日(土)
於:飛鳥資料館企画展示室	62名

研究集会・研究会

保存科学研究集会2005	
平成17年12月9日(金)	
古代官衙・集落研究会第10回研究集会	
平成17年12月16日(土)~17日(日)	

お知らせ

飛鳥資料館春期特別展

「キトラ古墳と発掘された壁画たち」	
平成18年4月14日(金)~6月25日(日)	

編集「奈文研ニュース」編集委員会

発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp>

Eメール jimu@nabunken.go.jp

発行年月 2006年3月